

全会一致で決議を可決

決議とは、議会が行う意思決定のうち、広く対外的に表明することが必要と考えたものを議決することを言います。

今回の決議は、鳩山町議会としては13年ぶりに提出されたもので、町執行部（町長等）に対して財政面の問題を指摘し、借金（起債）を減少させるよう、強く求めるものです。全議員の賛成のもと、可決されました。

議会災害対策指針を策定

鳩山町議会は、一般の台風第19号の教訓から、災害時における議会議員としての心構えや行動について、様々な課題を抽出しました。

情報収集については、各議員で共有が必要と考え、この度、議会災害対策指針を策定しました。議員全員協議会で承認され、今定例会で議長が策定の報告をしました。

鳩山町議会災害対策指針(要旨)

【1】基本方針

鳩山町災害対策本部が設置された場合、職員が迅速な応急対策に専念できるよう、協力・支援を行う。議長は必要に応じ、「議会災害対策本部」を設置する。

【2】議会災害対策本部の組織及び議員の行動

- 1 議会災害対策本部は、鳩山町議会議員をもって構成し、町対策本部が行う災害対応に協力をする。
- 2 議長は、議会災害対策本部長として統括する。
- 3 議員は、自身の安全と家族の安全を確保したうえで、地域の一員として町民の安全確保にあたり、共助の取組みが円滑に行われるよう務める。

【3】議会災害対策本部は、次の事務を所掌する。

- 1 議員の安否確認を行う。
- 2 町対策本部からの災害情報を、議員に提供する。
- 3 議員からの災害情報や地域の状況等を収集・整理して町対策本部に提出する。
- 4 町災害対策本部に対し、必要に応じ要望及び提言を行う。

財政健全化と起債残高減少の取組みに関する決議(要旨)

提出者 大賀広史 賛成者 根岸富一郎、中山明美

現在、町では、建設事業に対する充当財源として町債の発行を重ね、起債額が増加の一途をたどっている。ごみ焼却施設建設と連携して行っている北部地域活性化事業も、大型公共事業が目白押しで、将来の財政負担が懸案事項となっている。憂慮すべきは、補助金の見込みが外れても、実行予算の下方修正を殆んど行わず、起債の上積みへ頼る変更契約が後を絶たない事である。ここまで増加した起債残高を減少させる意思が、予算編成方針にも明示されておらず、後年度への過度な財政負担が増大している事は明白な状況と言える。

よって、議会は町執行部に対し、持続可能なまちづくりの観点から、将来負担比率と実質公債費比率、経常収支比率を県内町村の平均値以下となるよう努め、起債残高の減少に取り組むことを求める。更には5年後、10年後の起債残高減少の目標値を定めることを強く求める。以上、決議する。



特集

ぎかいレポート

議員有志勉強会

昨年の選挙による改選後、議員の提案により、議員のレベルアップのため、議員有志勉強会を立ち上げました。

昨年度は10回の勉強会を実施し、研究や協議を重ねて参りました。今回は取組みの様子をご紹介します。



情報共有と活発な討議で、町の課題が見えてきます。

勉強会は、参加議員各自が研究テーマを考え、その時の時勢に合ったテーマについて発表をしたり、担当する議員みずから資料を作成しています。

発言は基本的に自由です。

会派ではないので、違った意見や考え方も尊重しています。

各会議のテーマ

- 第1回（7月12日）
 - ・ 正副会長・事務担当者 決め、基本方針
- 第2回（8月1日）
 - ・ 各自で研究したいテーマを提出し、趣旨説明
- 第3回（8月29日）
 - ・ 地方自治体の会計・財政用語の解説・決算力アップの見方など
- 第4回（9月25日）
 - ・ 医療と介護、鳩山町の現状と課題ほか
- 第5回（10月24日）
 - ・ 地方公共団体における契約について研究、議会活性化取組みの協議
- 第6回（11月22日）
 - ・ 建設工事議案における審議について研究
- 第7回（1月30日）
 - ・ 災害時の議会対応
- 第8回（2月14日）
 - ・ 議会懇談会について
- 第9回臨時会（3月5日）
 - ・ 予算修正案の検討
- 第10回（3月26日）
 - ・ まちづくりカフェの検討、建設工事議案における議会のチェック機能を強化するために

町民と議員の

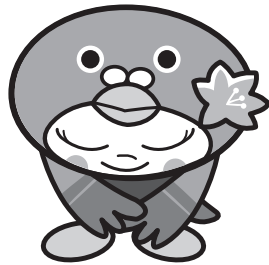
まちづくりカフェ

延期のお知らせ

参加者の皆さんと意見交換



平成29年に初開催した議会報告会・懇談会の様子



延期のお知らせ

議会では、町民との交流を図り、町政に活かしていくため、この度、まちづくり懇談会を企画していましたが、感染症対策のため、5月17日の開催を見合わせ、延期とさせていただきます。時期を改めて開催させていただきますので、よろしく願います。

議員が聞いた町民の声



後藤さん

町の財政が心配



愛場さん

里山環境は町の財産



荒木さん

議会と執行部で実のある議論を



並木さん

交通の利便性向上を



木下さん

健全な財政運営を



鈴木さん

財政再建と福祉向上



平井さん

交通死亡事故ゼロの更新を目指そう



加藤さん

鳩山の自然を守ろう



並木さん

相談体制の強化を